

小池会長からの補足意見

第3回子ども・子育て会議開催時（10月29日）に、時間の関係で発言しきれなかった小池会長の補足意見は以下の通りです。お目通しいただきますようお願い申し上げます。

1. 「燕市こども計画」全体について

現行の計画が「子育て当事者」の視点に立って策定されたものであるのに対し、「燕市こども計画」は「こども」の視点に立って策定する計画です。こどもにも伝わりやすく、分かりやすい計画にするために、内容や表記等を工夫すると良いと思います。具体的には、写真やイラストの活用、全体を通して温かみを感じることができるような配色にすることが考えられます。

2. 燕市独自の事業について

燕市が他市に先行して取り組んだ事業等があるかと思います。過去の調査等で明らかにされたニーズを反映した事業について、市民にも分かる工夫ができないでしょうか。

3. 目標値や実績値について

事業によっては、数値と実態がそぐわないものもあるかと思います（「いじめ認知数」等）。目標とすべき数値と実態に齟齬がある項目については、説明を加える、用いる数値を変える等の工夫が必要だと思います。